吉井川水害タイムライン
≪令和２年度版≫

令和２年６月
吉井川水害タイムライン検討会

目　　次

1.吉井川水害タイムラインとは　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
1-1　吉井川水害タイムラインの概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
1-2　吉井川水害タイムラインの運用　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
1-3　吉井川水害タイムラインにおけるレベル設定の考え方　・・・・・・P2
1-4　吉井川水害タイムラインのレベル移行の考え方　・・・・・・・・・・P3
2.吉井川水害タイムライン　令和２年度版　・・・・・・・・・・・・・・・・P4

1　吉井川水害タイムラインとは

1-1　吉井川水害タイムラインの概要

吉井川水害タイムラインは、吉井川流域の住民の命を守り、さらに社会経済被害を最小化することを目的に、時間軸に沿って吉井川流域の防災機関等（37機関）が災害に対する役割や対応行動を防災行動計画として取りまとめたもとのであり、災害対応を迅速に進めるための手段の一つである。

本タイムラインを活用することで、各機関の行動項目のチェックリストとして活用し、多機関が連携している項目を共有できる。

また、本タイムラインは令和２年度から適用し、毎年、出水期後に運用実績に基づき振り返り、課題等があれば改善し必要に応じて改定することとする。

1-2　吉井川水害タイムラインの運用

吉井川水害タイムライン（令和２年度版）の運用については以下を基本とする。

対象事象：洪水、内水、高潮(土砂災害は警戒レベルに応じて自治体ごとに対応)

運用機関：岡山市、津山市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、美作市、和気町、鏡野町、勝央町、奈義町、美咲町、西粟倉村、警察、自衛隊、ライフライン機関、公共交通機関、報道機関、岡山県、気象庁および住民団体、国土交通省の37機関

運用期間：立ち上げ（台風または前線に伴う降雨が、3日後に吉井川流域へ影響する恐れ）から、各市町村が解除を判断するまで

そ の 他：避難勧告着目型タイムライン※1は、多機関連携型タイムライン※2である吉井川水害タイムラインへ移行する

※1：避難勧告着目型タイムラインとは、市町村長による避難勧告等の発令に着目して、河川管理者と市町村等が協力して策定・運用するタイムライン

※2：多機関連携型タイムラインとは、河川の特徴に応じた多様な防災行動を対象として、多くの関係機関が連携して策定・運用するタイムライン

1-3　吉井川水害タイムラインにおけるレベル設定の考え方

タイムラインのレベルは、気象状況や水位上昇、氾濫状況等の発表情報によって設定されており、防災行動を実施するための基準となるもの。

各レベルに対応する主なトリガー（気象状況等）は下表に示す。

各レベルにトリガーが複数ある場合は、いずれかのトリガーが発表された時点で各自治体が意思決定する。

◎タイムラインレベルと主なトリガー

タイムラインレベル	警戒レベル	警戒レベル相当情報等		
		洪水	内水	高潮
レベル0-1（3日前準備）	―	・台風：3日後に台風が吉井川流域に影響するおそれ ・前線：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】		
レベル0-2（2日前準備）	―	・台風：2日後に台風が吉井川流域に影響するおそれ ・前線：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】		
レベル1	警戒レベル1	・早期注意情報（翌日までの警報級の可能性）【目安：1日後に影響】		
レベル2	警戒レベル2	・氾濫注意情報 ・洪水注意報 ・洪水警報の危険度分布（注意）	・洪水注意報 ・洪水警報の危険度分布（注意）	・高潮注意報
レベル3	警戒レベル3	・氾濫警戒情報 ・洪水警報 ・洪水警報の危険度分布（警戒）	・洪水警報 ・洪水警報の危険度分布（警戒）	・高潮警報に切り替える可能性が高い注意報
レベル4	警戒レベル4	・氾濫危険情報 ・洪水警報の危険度分布（非常に危険）	・洪水警報の危険度分布（非常に危険）	・高潮警報 ・高潮特別警報
レベル5	警戒レベル5	・氾濫発生情報 ・大雨特別警報（浸水害）	・大雨特別警報（浸水害）	・高潮氾濫発生情報

1-4　吉井川水害タイムラインのレベル移行の考え方

タイムライン立上げは水系全体としての判断となるため事務局が意思決定しメーリングリストにより通知する。

レベル１以降は各自治体でレベルの時差が生じるため、岡山河川事務所・岡山地方気象台・岡山県から発表される警戒レベル相当情報やホットライン等の助言を踏まえ各自治体が意思決定し、メーリングリストにより通知する。

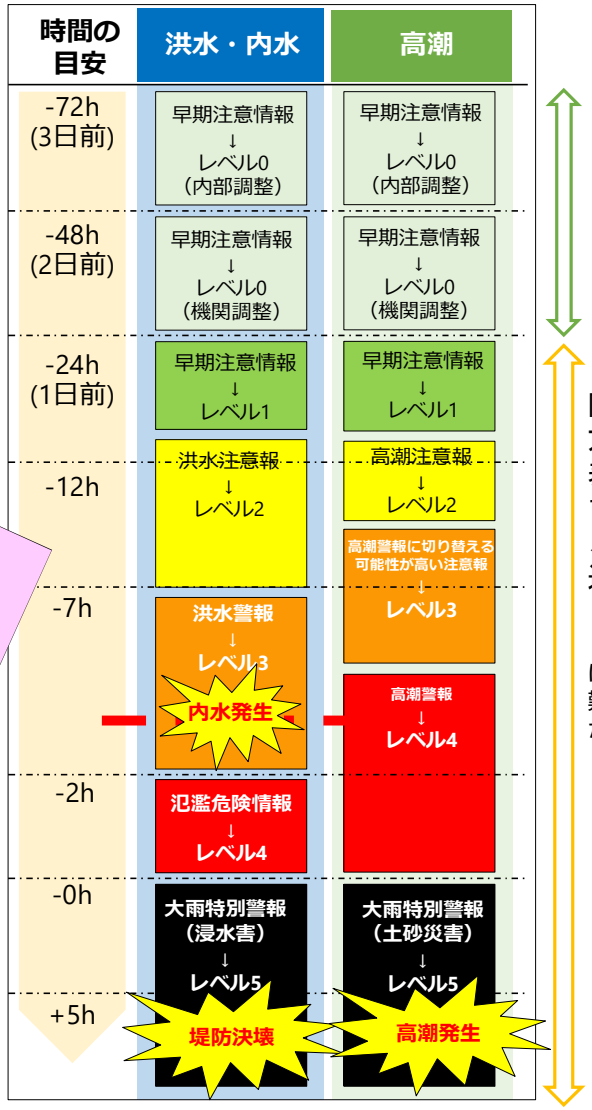
また、被害が発生しなかった場合は、タイムラインレベルの基準に準じて引き下げを行う。なお、水位が水防団待機水位を下回り、かつ大雨警報及び洪水警報が解除された場合は自治体がタイムラインの解除を意思決定し、メーリングリストにより通知する。被害が発生した場合（レベル5に到達した場合）は、応急復旧や救助活動が収束するまでレベル5を維持し、応急復旧や救助活動が収束した段階でタイムラインの解除を意思決定し、メーリングリストにより通知する。

トータルレベル及びハザード毎のレベルの実施例

トータルレベルの設定は、ハザード毎レベルが異なる場合において最も危険なレベルを適用する。

洪水・内水：レベル2
高潮　　：レベル3

トータルレベル：レベル３



事務局が意思決定、メーリングリストにより通知

岡山河川事務所、岡山地方気象台、岡山県から発表される情報、助言を踏まえ各自治体が意思決定、メーリングリストにより通知

（レベル1以降は、自治体ごとに気象予警報の発表状況や避難勧告等の発令状況が異なるため）

２．吉井川水害タイムライン
＜令和２年度版＞

吉井川水害タイムラインの見方

吉井川水害タイムライン（令和2年度版）

対応行動の対象となるハザード

共通	高潮	内水	洪水（外水）	土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関　収：情報を収集する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル0-1（3日前準備）　：内部調整　［トリガー：・早期注意情報（警報級の可能性）／3日後に台風や大雨が吉井川流域に影響する恐れ］　［河川水位：水防団待機水位以下］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和2年度版）

対応行動の対象となるハザード

共通	高潮	内水	洪水（外水）	土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関　収：情報を収集する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル0-2（2日前準備）　：機関調整　［トリガー：・早期注意情報（警報級の可能性）／2日後に台風や大雨が吉井川流域に影響する恐れ］　［河川水位：水防団待機水位以下］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和2年度版）

対応行動の対象となるハザード
共通 | 高潮 | 内水 | 洪水（外水） | 土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関　収：情報を収集する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル0-2（2日前準備）　：機関調整　［トリガー：・早期注意情報（警報級の可能性）／2日後に台風や大雨が吉井川流域に影響する恐れ］　［河川水位：水防団待機水位以下］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和２年度版）

対応行動の対象となるハザード：共通／高潮／内水／洪水（外水）／土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関
収：情報を収集する機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル1　：地域調整　［トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）／1日後に台風や大雨が吉井川流域に影響する恐れ］　［河川水位：水防団待機水位超過］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和２年度版）

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

対応行動の対象となるハザード

共通	高潮	内水	洪水（外水）	土砂災害[参考＊]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関　　収：情報を収集する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル1　：地域調整　［トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）／1日後に台風や大雨が吉井川流域に影響する恐れ］　［河川水位：水防団待機水位超過］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和２年度版）

対応行動の対象となるハザード：共通／高潮／内水／洪水（外水）／土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関
収：情報を収集する機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル2　：避難準備　［トリガー：【高潮】高潮注意報・強風注意報／【内水】洪水注意報／【洪水（外水）】洪水注意報・氾濫注意情報］　［河川水位：氾濫注意水位超過見込み］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和２年度版）

対応行動の対象となるハザード

共通	高潮	内水	洪水（外水）	土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関　収：情報を収集する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル2　：避難準備　［トリガー：【高潮】高潮注意報・強風注意報／【内水】洪水注意報／【洪水（外水）】洪水注意報・氾濫注意情報］　［河川水位：氾濫注意水位超過見込み］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和2年度版）

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

対応行動の対象となるハザード：共通 / 高潮 / 内水 / 洪水（外水） / 土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関　収：情報を収集する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル3　：早期避難　［トリガー：【高潮】高潮警報に切り替える可能性が高い注意報・強風注意報／【内水】洪水警報・洪水警報の危険度分布・流域雨量指数／【洪水（外水）】洪水警報・氾濫警戒情報］　［河川水位：氾濫注意水位超過見込み］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和２年度版）

対応行動の対象となるハザード
共通 | 高潮 | 内水 | 洪水（外水） | 土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関
収：情報を収集する機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル3　：早期避難　［トリガー：【高潮】高潮警報に切り替える可能性が高い注意報・強風注意報／【内水】洪水警報・洪水警報の危険度分布・流域雨量指数／【洪水（外水）】洪水警報・氾濫警戒情報］　［河川水位：氾濫注意水位超過］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和２年度版）

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

対応行動の対象となるハザード

共通	高潮	内水	洪水（外水）	土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関　収：情報を収集する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル3　：早期避難　［トリガー：【高潮】高潮警報に切り替える可能性が高い注意報・強風注意報／【内水】洪水警報・洪水警報の危険度分布・流域雨量指数／【洪水（外水）】洪水警報・氾濫警戒情報］　［河川水位：氾濫注意水位超過］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和2年度版）

対応行動の対象となるハザード：共通／高潮／内水／洪水（外水）／土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関
収：情報を収集する機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル4　：避難（外水）［トリガー：【高潮】高潮警報・高潮特別警報／【内水】洪水警報の危険度分布・流域雨量指数／【洪水（外水）】洪水警報・氾濫危険情報］　［河川水位：避難判断水位超過見込み超過見込み］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和２年度版）

対応行動の対象となるハザード：共通／高潮／内水／洪水（外水）／土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関
収：情報を収集する機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル5　：緊急対応　［トリガー：【高潮】高潮発生情報、【内水】大雨特別警報（浸水害）、【洪水（外水）】氾濫発生情報・決壊の通報］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン（令和２年度版）

対応行動の対象となるハザード

共通	高潮	内水	洪水（外水）	土砂災害[参考*]

防災行動について
◎：主体的に行動する機関
○：それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
発：情報を発信する機関　収：情報を収集する機関
受：情報を受け、さらに伝達する機関もしくは情報を受ける機関

【継続】：以降の全レベルでタイムライン体制解除まで継続する行動

＊土砂災害は、警戒レベルに応じて対応して下さい。

タイムラインレベル5　：緊急対応　［トリガー：【高潮】高潮発生情報、【内水】大雨特別警報（浸水害）、【洪水（外水）】氾濫発生情報・決壊の通報］

| 対応行動 | | | | | 役割 | | | | |

吉井川水害タイムライン検討会　組織構成

〇座長

岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授　西山 哲

〇構成機関

岡山市、津山市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、美作市、和気町、鏡野町、
勝央町、奈義町、美咲町、西粟倉村、中国電力(株)岡山支社
(一社)岡山県LPガス協会、岡山ガス(株)、津山ガス(株)、
西日本電信電話(株)岡山支店、西日本旅客鉄道(株)岡山支社、
(公社)岡山県バス協会、中鉄北部バス(株)、日本放送協会岡山放送局、
西日本放送(株)、RSK山陽放送(株)、(株)瀬戸内海放送、
テレビせとうち(株)、岡山放送(株)、(株)テレビ津山、岡山エフエム放送(株)、
NPO法人つやまコミュニティFM、岡山県警察本部、
陸上自衛隊日本原駐屯地、NPO法人まちづくり推進機構岡山、
岡山県、気象庁　岡山地方気象台、
国土交通省中国地方整備局　岡山河川事務所、
国土交通省中国地方整備局　岡山国道事務所、
国土交通省中国地方整備局　苫田ダム管理所

〇アドバイザー

岡山大学大学院環境生命科学研究科 名誉教授　前野 詩朗

〇事務局

国土交通省中国地方整備局　岡山河川事務所